

ASIAN DISASTER LAW WORKSHOP 2012

主催: 神戸大学震災復興支援・災害科学研究推進室アジア災害法研究グループ 共催: 国際復興支援機構(IRP)、岩手大学地域防災センター、シャクアラ大学、他

●日時: December 21st (Friday) 10:00~17:00

●場所: 神戸大学大学院国際協力研究科大会議室

●言語: 英語 (English)

●次第: 挨 拶: 武田 廣 神戸大学理事・副学長

基調講演: 豊田 利久 神戸大学名誉教授

「日本の災害対応予算:公助・共助・自助の思想対立」

第一部 早期復興につながる災害対応のガバナンス

角松 生史 (神戸大学)「日本の災害法制の概要と論点」 金子 由芳 (神戸大学)「東日本大震災のガバナンス問題」 Taquiaddin Husin/ Teku Alvishahrin (シャクアラ大学)

「インドネシアの災害対応におけるガバナンス問題」 Chodnarin Koedsom (タイ内務省)「タイの災害対応とガバナンス」 李 衛海 (中国政法大学)「中国の災害対応におけるガバナンス」 Nguyen Chi Lan (ベトナム司法省)「ベトナムの災害管理ガバナンス」

第二部 被災者支援の制度と現

山崎 栄一 (大分大学)「東日本大震災における被災者支援」 顧 林生 (四川大学)「中国の被災者支援の問題」

Ebinezer Florano (フィリピン大学)「フィリピンにおける被災者支援制度」 Kannongnit Sribuaiam (チュラロンコン大学)「タイの被災者支援制度」

第三部 復興基本法の提言へ向けて

Elizabeth Toomy (カンタヘ・リー大学)「クライストチャーチ地震の復興問題」